高校 家庭基礎の授業シラバス

教科	科目 名等	学年	履修 形態	実授 業数	教科書	副教材など
家庭	家庭 基礎	1年	必修	6 0	高等学校 家庭基礎 持続可能な未来をつくる (第一学習社)	ニューライブラリ 資料集+食品成分表

* <u>コース (総合・AD・SC) で実施</u> *

1 学習目標

年間 学習 目標 食べること、家族、消費生活、環境等、私たちの生活をめぐってさまざまな課題がある。それらの課題に向き合い、科学的・体験的な力をつけながら、健康、快適、安全で安心な持続可能な生活を目指していく。

2 授業進度

	1 学期	2学期	3学期
学習内容	これからの生き方と家族 ・生涯の生活設計 【「自立とは」グループワーク】 ・家族・家庭と社会のかかわり 食生活をデザインする ・調理の基本 〈第1回〉 調理実習	経済生活をつくる・私たちの暮らしと経済・消費者問題を考える【「悪質商法」のロールプレイング】・持続可能な社会を目指して食生活をデザインする・栄養バランスのよい食事〈第2回〉 調理実習	食生活をつくる・人の一生と食事・栄養と食品・食生活の安全のために・ライフステージと食事〈第3回〉 調理実習
備考			

^{*}なお、状況に応じて、若干の変更を行うことがある。

3 評価の対象と基準

評価対象・方法	知識・ 技能	定期考査 (配点の約 70%)、 調理実習		知識•技能	学期 A B C 学年 A B C	3段階 3段階	総合語	・観点別評価を基 に、各学期10段階 で総合評価
	思考· 判断· 表現	定期考査 (配点の約30%)、パフォーマンス評価(課題レポート、グループ活動の話し合いの記録・発表)	評価基準	思考·判 断·表現	学期 A B C 学年 A B C	3段階 3段階	評価・評定の算出	・各学期評価に基づいて <u>年度末5</u> 段階評定 ・観点別の配分比率は次の通り 知識等:思考等: 主体的態度 =4:4:2
	主体的 学習態 度	パフォーマンス評価(課題 レポート、発表の評価、ノ ート、授業プリント提出状 況及び出欠席)	、ノ	主体的 学習態 度	学期 A B C 学年 A B C	3段階 3段階		

*紙幅の関係上、観点別目標、学習範囲の個々の事例については省略・略記